

# アーク溶接特別教育受講報告

フィールド科学系部門 生産技術班 増田果南

## 1. はじめに（目的等）

広島大学西条ステーション（農場）では農場内の施設を修繕および新規に設置するのにアーク溶接を用いることがある。そこでアーク溶接を安全かつ正確に扱う知識・技術を取得するとともに、作業者としての資格を得ることを目的として、アーク溶接特別教育を受講した。

## 2. 期間・場所

期間：令和6年1月28日～1月30日

場所：コベルコ教習所広島教習センター西条会場

## 3. 参加者等

4名

## 4. 研修内容

学科教習

- ・アーク溶接に関する知識
- ・電気に関する基礎知識
- ・装置および作業に関する知識
- ・災害防止および災害事例
- ・関係法令

技能講習

- ・アークの出し方
- ・ビードおよびウィービングビードの置き方
- ・水平すみ肉溶接

## 5. まとめと感想

学科講習では、アーク溶接に関する様々な知識、関係法令を学んだ。技能講習では、被服アーク溶接と半自動アーク溶接の作業を行い、それぞれの特徴を学んだ。アーク溶接・溶断は金属加工には非常に便利であるが、危険も伴う。電気を取り扱うため感電する恐れや、溶接の際に飛び散った火花が可燃物質へ引火、爆発をおこす恐れがある。アーク溶接作業に従事するにあたって、安全のための確認を怠らず、基礎的な手順を守りながら技術を磨いていきたい。